

教育委員会会議提出議案

第5号

教育職員免許状に関する規則の一部を改正する
規則の制定について

このことを、別案のとおり提出する。

令和4年2月18日
教 育 長

(理由)

教育職員免許状及び各種様式に、氏名に加えて旧姓及び通称名を併記することが可能であることを明確化する教育職員免許法施行規則等の一部を改正する省令（令和3年文部科学省令第25号）が公布、施行されたことに伴い、所要の改正を行うものである。

教育職員免許状に関する規則の一部を改正する規則案要綱

1 概要

近年、「女性活躍加速のための重点方針 2019」（令和元年6月18日すべての女性が輝く社会づくり本部決定）が示されたことや、外国籍を有する者で日本に居住するものが増加していることを踏まえ、教育職員免許状及び各種様式に記載する氏名に加えて旧姓及び通称名の併記が可能であることを明確化するために、教育職員免許法施行規則等の一部を改正する省令（令和3年文部科学省令第25号）が公布、施行された。

これに伴い、教育職員免許状に関する規則（昭和53年福岡県教育委員会規則第5号）について所要の改正を行うもの。

2 改正内容

- (1) 教育職員免許状及び各種様式に旧姓及び通称名を併記することが可能であることを明確化するため、様式の改正を行うもの。
- (2) その他文言又は様式の整備を行うもの。

3 施行期日

令和4年4月1日

教育職員免許状に関する規則の一部を改正する規則を制定し、ここに公布する。

令和四年 月 日

福岡県教育委員会

福岡県教育委員会規則第一号

教育職員免許状に関する規則の一部を改正する規則

教育職員免許状に関する規則（昭和五十三年福岡県教育委員会規則第五号）の一部を次のように改正する。

様式第一号その一を次のように改める。

様式第一号その1（第3条）

教育職員免許状授与申請書 教育職員免許状交付申請書 教育職員検定申請書 教育職員免許状追加申請書					
福岡県教育委員会 殿					
本籍地	県都道府	〒 氏名			
		〒 氏名			
生年月日	和暦 年 月 日 (西暦 年)	旧姓併記 希望の場合	〒 旧姓:		
		通称名併記 希望の場合	〒 通称名:		
現住所	〒		電話		
現所属			電話		
私は教育職員免許法第5条第1項第3号から第6号までの規定に該当しないこと及び申請についての虚偽又は不正のないことを宣誓します。 つきましては、下記免許状の 授与 交付 を申請します。 新教育領域の追加の定め 記					
受けようとする免許状の種類	幼 小 中 高 養護 栄養 特支 自立教科等	専修 1種 2種 特別 臨時	教科又は 特別支援 教育領域		
※以下教育委員会記入欄					
交付日付		授与規定			
		新旧区分	<input type="checkbox"/> 新免許状 (所要資格取得年度 年度) <input type="checkbox"/> 旧免許状		

注) 1 履歴書を添付すること（公立学校の教職員は所属長の奥書証明のあるものでも可）。
 2 手数料は、福岡県教育職員免許状関係手数料条例及び福岡県徴収証紙条例の定めるところにより納入すること。
 3 市町村（中学校組合）立学校の現職者にあつては、政令市教育委員会又は県教育庁教育事務所を經由して提出すること。
 4 学校に勤めている場合は、現所属欄に学校名を記入すること。
 5 旧姓又は通称名の併記を希望する場合は、戸籍抄本又は在留カードの写し等を添付すること。

様式第3号 (第3条)

勤務成績証明書 (教科についての教育成績に関する証明を含む。)						
勤務校					氏名	(旧姓：) (通称名：)
休職期間	年 月 日から		年 月 日まで			
	年 月 日から		年 月 日まで			
勤務の内容	年度	期 間	職 名	教 科	週授業時数	備 考
	昭	-				
	和	-				
	平	-				
	成	-				
	立	-				
	国	-				
	昭	-				
合 計	年 月 (休職期間を除いた勤務期間の実年月数)					
教科に関する 所 見						
勤務成績						
上記のとおり良好な成績で勤務したことを前申する。 年 月 日 所 属 長 印						
上記のとおり証明する。 年 月 日 実務証明責任者 印						

- 注 1 休職期間には、育児休業期間等を含めること。
 2 小学校の教諭等で教科を担当しない場合は、教科欄及び教科に関する所見欄は空欄とする。
 3 特別支援学校に勤務した場合には、備考欄に「担当学部」及び「担任した特別支援学校教育領域」を記入すること。
 また、教科欄には主に担当した教科を記入すること。(例：「国語」、「自立活動」、合わせた担当の場合は「合科」)
 4 実務証明責任者は、大学附置の国立学校(学校教育法第2条第2項に規定する国立学校をいう。)又は公立学校にあっては
 その大学の学長、大学附置の学校以外の公立学校にあってはその学校を所管する教育委員会、私立学校にあっては、学校法人
 の理事長とすること。
 5 提出は義務書類とすること。
 6 氏名欄の(旧姓)、(通称名)は申請者の求めに応じて、所属長が確認できる場合に記入すること。

様式第三号を次のように改める。

様式第1号その2(第3条)

教育職員免許状授与申請書(一括申請用)	
年 月 日	
福岡県教育委員会 殿	
申請者 住 所 氏 名	
私は、教育職員免許法第5条第1項第3号から第6号までの規定に該当しないことを宣誓し、次の免許状の授与を申請します。	
1 申請する免許状の種類	()
2 教科、特別支援教育領域又は事項	()
3 履歴事項	フリガナ ()
	氏 名 ()
	旧 姓 ()
	※併記を希望する場合のみ ()
	通 称 名 ()
	※併記を希望する場合のみ ()
	生年月日 年 月 日生 ()
	本 籍 地 (県都道府)
	学 歴 () () () () () ()
	年 月 ~ 年 月 () () () () () ()
以上の内容に誤りのある場合は、当該項目下の()内に訂正して下さい。	

様式第一号その二を次のように改める。

様式第4号（第3条）

人 物 証 明 書			
現住所			
氏 名		現職名	
		生年月日	年 月 日生
	(旧姓：) (通称名：)		
観察の区分	観 察 の 内 容		
性 格			
指 導 力			
研 究 心			
社 会 性			
信 頼 性			
所 見 教育職員としての適格性			
上 記 の と お り 証 明 す る 。			
年 月 日			
証 明 者 印			

- 注 1 観察の内容は具体的に記入すること。
 2 提出は親筆書類とすること。
 3 有効期間は、証明日から3か月以内である。
 4 氏名欄の（旧姓）、（通称名）は申請者の求めに応じて、証明者が確認できる場合に記入すること。

様式第四号を次のように改める。

様式第3号の2（第3条）

実 務 証 明 書	
1	勤務者氏名及び生年月日 <div style="text-align: right;">(旧 姓：)</div> 氏名 _____ (通称名：) <small>※（旧姓）、（通称名）は申請者の求めに応じて、証明者が確認できる場合に記入してください。</small> 生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日
2	良好な成績で勤務した期間等 <small>※ 長期病気休暇、休職・休業期間については、空欄年数として認められません。</small> 勤務期間： _____ 年 _____ 月から _____ 年 _____ 月 実労働時間： _____ 時間 <small>※ 実労働時間は、勤務期間における実労働時間の総時間数（合計）をご記入ください。</small>
3	施設の概要 施設名： _____ <small>※ 認定こども園の場合は、構成するそれぞれの施設の名前について、すべて記載をお願いします。</small> 認可等年月日： _____ 年 _____ 月 _____ 日 <small>※ 認可外保育施設の場合は、設立年月日をご記入ください。</small> 所在地： _____ 電話番号： _____
上記の者は、本施設において、上記のとおり実務経験を有する者であることを証明します。	
_____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ 施 設 名 _____ 印 _____ 証 明 者 _____	
<small>※ 証明者は、施設を設置する法人の理事員、市区町村長等としてください。（園長は不可）</small>	
<small>(注) 専任の労働者として認められる勤務期間等（3年かつ4、320時間以上）について、複数の施設における勤務期間等を合算する場合は、それぞれの施設ごとに実務証明書が必要になります。</small>	

様式第三号の二を次のように改める。

様式第6号(第3条)

実地の経験及び技術に関する証明書			
現住所		氏名 (旧姓： (通称名：)	
生年月日	年 月 日生		(旧姓： (通称名：)
勤務期間	勤務先	職名	業務内容
技術に関する 証明			
上記のとおり副申する。 年 月 日 所属長 <input type="checkbox"/>			
上記のとおり証明する。 年 月 日 実務証明責任者 <input type="checkbox"/>			

- 注 1 業務内容は、具体的に記入すること。
 2 氏名欄の(旧姓)、(通称名)は申請者の求めに応じて、所属長が確認できる場合に記入すること。

様式第六号を次のように改める。

様式第5号(第3条)

身体証明書			
氏名	(旧姓： (通称名：)	生年月日	年 月 日生
視力	右 左	(矯正)	右 左
聴力	右 左		
疾病異常 等の所見	(有り ・ 無し) がいずれかに○を付けてください。		
	※「有り」の場合はその内容を以下に記入するとともに、異部への支障の有無についても記入してください。		
上記のとおり証明する。 年 月 日 医療機関 所在地 名 称 医師氏名 (署名又は記名押印)			

- 注 1 有効期限は1年以内とする。
 2 氏名欄の(旧姓)、(通称名)は申請者の求めに応じて、証明者が確認できる場合に記入すること。

様式第五号を次のように改める。

様式第10号の2 (第3条の2)

有効期間更新(講習修了)申請書
更新講習修了確認申請書

福岡県教育委員会 殿

年 月 日

フリガナ 氏名		本籍地	都道府県
旧姓併記 希望の場合 旧姓:	フリガナ	生年月日	年 月 日
通称名併記 希望の場合 通称名:	フリガナ		
勤務校 ・ 機関		職名	
現住所	〒	電話	

※勤務校・機関、職名は、現職教員でない等のために記載できない場合は不要。

※旧姓又は通称名の併記を希望する場合は、戸籍抄本又は在留カードの写し等を添付すること。

私は、下記の免許状を有しており、免許状更新講習の課程を修了したため、
〔 有効期間の更新 ・ 更新講習の修了確認 〕 を申請します。

【有する免許状】

免許状種類	免許状番号	授与年月日	授与権者 (教育委員会)	免許状記載 の氏名	免許状記載 の本籍地
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県

【修了又は履修した免許状更新講習】

領域	開設者	時間	修了(履修)年月日	対象免許種
必修領域		時間	年 月 日	教・養・栄
選択必修領域		時間	年 月 日	
選択領域		時間	年 月 日	教・養・栄
		時間	年 月 日	教・養・栄

様式第十号の二を次のように改める。

様式第9号(第3条)

教育職員免許状書換申請書

福岡県教育委員会 殿

年 月 日

本籍地 都道府県

(フリガナ)

氏名

生年月日 年 月 日生

現住所 〒 -

電話番号 自宅 - -

携帯 - -

下記のとおり、本籍地 ・ 氏名 を変更しましたので、教育職員免許状の書換えを申請します。

	本籍地	氏名	変更年月日 (婚姻日・転籍日等)
変更前	県都道府		年 月 日
変更後	県都道府		
旧姓併記希望の有無		有 ・ 無 (必ず○をつけてください。)	

免許状の種類	教科又は 特別支援領域	番号	授与年月日	免許状記載の氏名 (旧姓等)	免許状記載 の本籍地
中一種	国語	第 1234 号	平成 30 年 3 月 30 日	山田 太郎	福岡県
		第 号	年 月 日		
		第 号	年 月 日		
		第 号	年 月 日		

(留意事項)

- 福岡県が授与した免許状に限り書換えができます。他都道府県で授与された免許状については、授与した都道府県教育委員会にお尋ねください。
- 複数の免許状を書き換える場合は、書換え枚数分の手数料(福岡県領収証紙)が必要となります。
- 番号及び授与年月日欄は、再交付と同時に申請する場合で不明な場合、空欄としてください。

様式第九号を次のように改める。

様式第10号の4 (第3条の2)

有効期間延長申請書
修了確認期限延期申請書

福岡県教育委員会 殿

年 月 日

フリガナ 氏 名		本 籍 地	都道府県
旧姓併記 希望の場合	フリガナ 旧 姓 :	生年月日	年 月 日
通称名併記 希望の場合	フリガナ 通称名 :		
勤 務 校 機 関		職 名	
現 住 所	〒	電 話	

※旧姓又は通称名の併記を希望する場合は、戸籍抄本又は在留カードの写し等を添付すること。

私は、下記2の免許状を有しており、下記1の事由により、
年 月 日まで〔有効期間の延長・修了確認期限の延期〕
を受けることを申請します。

【1 延長・延期事由】：
(年 月 日～ 年 月 日)

【2 有する免許状】

免許状種類	免許状番号	授与年月日	授与権者 (教育委員会)	免許状記載 の氏名	免許状記載 の本籍地
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県

【3 延長(延期)前の有効期間(修了確認期限)】 年 月 日

【証明者記入欄】 ※上記1の延長・延期事由に該当することの証明のため御記入ください。

上記の者は、教育職員免許法施行規則第61条の5又は教育職員免許法施行規則の一部を改正する省令(平成20年文部科学省令第9号)附則第7条に規定する事由に該当することを証明する。

年 月 日

(証明者)

様式第十号の四を次のように改める。

様式第10号の3 (第3条の2)

有効期間更新(講習受講免除)申請書
免許状更新講習免除申請書

福岡県教育委員会 殿

年 月 日

フリガナ 氏 名		本 籍 地	都道府県
旧姓併記 希望の場合	フリガナ 旧 姓 :	生年月日	年 月 日
通称名併記 希望の場合	フリガナ 通称名 :		
勤 務 校 機 関		職 名	
現 住 所	〒	電 話	

※旧姓又は通称名の併記を希望する場合は、戸籍抄本又は在留カードの写し等を添付すること。

私は、下記2の免許状を有しており、下記1の事由により、免許状更新講習の
〔受講免除による有効期間の更新・講習の受講免除〕を申請します。

【1 免除事由】：

【2 有する免許状】

免許状種類	免許状番号	授与年月日	授与権者 (教育委員会)	免許状記載 の氏名	免許状記載 の本籍地
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県

【証明者記入欄】 ※上記1の免除事由に該当することの証明のため御記入ください。

上記の者は、教育職員免許法施行規則第61条の4に規定する者又は教育職員免許法施行規則の一部を改正する省令(平成20年文部科学省令第9号)附則第10条第1項に規定する者に該当する。

年 月 日

(証明者)

様式第十号の三を次のように改める。

様式第十号の五を次のように改める。

様式第10号の5（第3条の2）
 教育職員免許法及び教育公務員特例法の一部を改正する法律（平成19年
 法律第98号）附則第2条第3項第3号の確認申請書
 福岡県教育委員会 殿

フリガナ 氏名		本籍地	年 月 日 都道府県
旧姓併記 希望の場合 通称名併記 希望の場合	フリガナ 旧姓： フリガナ 通称名：	生年月日	年 月 日
勤務校・ 機関		職名	
現住所	〒	電話	

※勤務校・機関、職名は、現職教員でない等のために記載できない場合は不要。
 ※旧姓又は通称名の併記を希望する場合は、戸籍抄本又は在留カードの写し等を添付すること。

私は、下記の免許状を有しており、免許状更新講習の課程を修了したため、教育職員免許法及び教育公務員特例法の一部を改正する法律（平成19年法律第98号）附則第2条第3項第3号に規定する確認を申請します。

【有する免許状】

免許状種類	免許状番号	授与年月日	授与権者 (教育委員会)	免許状記載 の氏名	免許状記載 の本籍地
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県

【修了又は履修した免許状更新講習】

領域	開設者	時間	修了(履修)年月日	対象免許種
必修領域		時間	年 月 日	教・養・栄
選択必修領域		時間	年 月 日	
選択領域		時間	年 月 日	教・養・栄
		時間	年 月 日	教・養・栄
		時間	年 月 日	教・養・栄

様式第十八号を次のように改める。

様式第十八号（第十八条）

(教育職員) 特別免許状	
右の者に教育職員免許法第五条の定めるところにより(左記の教科について)(教育職員)特別免許状を授与する。 (記) 年 月 日	(番号) 根拠規定 教育機関名 卒業又は修了の年月日 有効期間の満了の日 備考 年 月 日
福岡県教育委員会 印	本籍地 氏名 (旧姓) (通称) 年 月 日生

備考一 (教育職員)の箇所は、小学校教諭、中学校教諭又は高等学校教諭のように記入すること。
 二 その他については、施行規則第七十二条第一項の規定を準用する。

様式第十九号その一を次のように改める。

様式第十九号その一（第十九条）

(教育職員) 免許状	
右の者に(教育職員免許法第 条 (教育職員免許法施行法第二条) の定めるところにより(左記の教科について) (教育職員) 免許状を授与する。	本籍地 氏名 (旧姓) (通称名) 年 月 日生
(記)	
年 月 日	
福岡県教育委員会 印	
備考 (番号) 根拠規定 基礎資格 教育機関名 卒業又は修了の年月日 この免許状は、教育職員免許法第九条第三項の規定により授与した日から三年間福岡県において効力を有する。	

備考一 (教育職員) の箇所は、小学校助教諭、中学校助教諭又は高等学校校助教諭のように記入すること。
二 その他については、施行規則第七十二条第一項又は施行法施行規則第九条第一項の規定を準用する。

様式第十九号その二を次のように改める。

様式第十九号その二（第十九条）

(教育職員) 免許状	
右の者に教育職員免許法施行法第一条の定めるところにより(左記の教科について) (教育職員) 免許状を有するものとみなす。	本籍地 氏名 (旧姓) (通称名) 年 月 日生
(記)	
年 月 日	
福岡県教育委員会 印	
備考 (番号) 根拠規定 基礎資格 教育機関名 卒業又は修了の年月日 この免許状は、教育職員免許法第九条第三項の規定により授与した日から三年間福岡県において効力を有する。	

備考一 (教育職員) の箇所は、小学校助教諭、中学校助教諭又は高等学校校助教諭のように記入すること。
二 その他については、施行規則第七十二条第一項又は施行法施行規則第九条第一項の規定を準用する。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、令和四年四月一日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行の際現にある改正前の様式による用紙は、改正後の規定にかかわらず、
当分の間、なお所要の修正をして使用することができる。

改正後	現 行																																																																																																				
<p>第1章～第7章（略） 様式第1号その1（第3条） 様式第1号その1（第3条）</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">教育職員免許状授与申請書 教育職員免許状交付申請書 教育職員検定申請書 教育職員免許状追加申請書</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">年 月 日</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">福岡県教育委員会 殿</td> </tr> <tr> <td style="width:15%;">本籍地</td> <td style="width:15%;">県 都 道 府</td> <td style="width:15%;">フリガナ 氏 名</td> <td style="width:55%;"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">生年月日</td> <td rowspan="2">和暦 年 月 日 (西暦 年)</td> <td>旧姓併記 希望の場合</td> <td>フリガナ 旧 姓 :</td> </tr> <tr> <td>通称名併記 希望の場合</td> <td>フリガナ 通称名 :</td> </tr> <tr> <td>現住所</td> <td colspan="2">〒</td> <td>電 話</td> </tr> <tr> <td>現所属</td> <td colspan="2"></td> <td>電 話</td> </tr> <tr> <td colspan="4"> <p>私は教育職員免許法第5条第1項第3号から第6号までの規定に該当しないこと及び申請についての虚偽又は不正のないことを宣誓します。</p> <p style="text-align: center;">授与</p> <p>つきましては、下記免許状の 交付 を申請します。 新教育領域の追加の定め</p> <p style="text-align: center;">記</p> </td> </tr> <tr> <td>受けようとする 免許状の種類</td> <td>幼 小 中 高 養護 栄養 特支 自立教科等</td> <td>専修 1種 2種 特別 臨時</td> <td>教科又は 特別支援 教育領域</td> </tr> <tr> <td colspan="4">※以下教育委員会記入欄</td> </tr> <tr> <td style="width:15%; text-align: center;">受 付 日 付</td> <td style="width:15%;"></td> <td style="width:15%; text-align: center;">根拠規定</td> <td style="width:55%;"></td> </tr> <tr> <td style="width:15%;"></td> <td style="width:15%;"></td> <td style="width:15%; text-align: center;">新旧区分</td> <td style="width:55%;"> <input type="checkbox"/> 新免許状（所要資格取得年度 年度） <input type="checkbox"/> 旧免許状 </td> </tr> </table> <p>注) 1 履歴書を添付すること（公立学校の教職員は所属長の奥書証明のあるものでも可）。 2 手数料は、福岡県教育職員免許状関係手数料条例及び福岡県領収証紙条例の定めるところにより納入すること。 3 市町村（中学校組合）立学校の現職者にあつては、政令市教育委員会又は県教育庁教育事務所を経由して提出すること。 4 学校に勤めている場合は、現所属欄に学校名を記入すること。 5 旧姓又は通称名の併記を希望する場合は、戸籍抄本又は在留カードの写し等を添付すること。</p>	教育職員免許状授与申請書 教育職員免許状交付申請書 教育職員検定申請書 教育職員免許状追加申請書				年 月 日				福岡県教育委員会 殿				本籍地	県 都 道 府	フリガナ 氏 名		生年月日	和暦 年 月 日 (西暦 年)	旧姓併記 希望の場合	フリガナ 旧 姓 :	通称名併記 希望の場合	フリガナ 通称名 :	現住所	〒		電 話	現所属			電 話	<p>私は教育職員免許法第5条第1項第3号から第6号までの規定に該当しないこと及び申請についての虚偽又は不正のないことを宣誓します。</p> <p style="text-align: center;">授与</p> <p>つきましては、下記免許状の 交付 を申請します。 新教育領域の追加の定め</p> <p style="text-align: center;">記</p>				受けようとする 免許状の種類	幼 小 中 高 養護 栄養 特支 自立教科等	専修 1種 2種 特別 臨時	教科又は 特別支援 教育領域	※以下教育委員会記入欄				受 付 日 付		根拠規定				新旧区分	<input type="checkbox"/> 新免許状（所要資格取得年度 年度） <input type="checkbox"/> 旧免許状	<p>第1章～第7章（略） 様式第1号その1（第3条） 様式第1号その1（第3条）</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">教育職員免許状授与申請書 教育職員免許状交付申請書 教育職員検定申請書 教育職員免許状追加申請書</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">年 月 日</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">福岡県教育委員会 殿</td> </tr> <tr> <td style="width:15%;">本籍地</td> <td style="width:15%;">県 都 道 府</td> <td style="width:15%;">フリガナ 氏 名</td> <td style="width:55%;"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">生年月日</td> <td rowspan="2">和暦 年 月 日 (西暦 年)</td> <td>生年月日</td> <td>和暦 年 月 日 (西暦 年)</td> </tr> <tr> <td>フリガナ 氏 名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>現住所</td> <td colspan="2">〒</td> <td>電 話</td> </tr> <tr> <td>現所属</td> <td colspan="2"></td> <td>電 話</td> </tr> <tr> <td colspan="4"> <p>私は教育職員免許法第5条第1項第3号から第6号までの規定に該当しないこと及び申請についての虚偽又は不正のないことを宣誓します。</p> <p style="text-align: center;">授与</p> <p>つきましては、下記免許状の 交付 を申請します。 新教育領域の追加の定め</p> <p style="text-align: center;">記</p> </td> </tr> <tr> <td>受けようとする 免許状の種類</td> <td>幼 小 中 高 養護 栄養 特支 自立教科等</td> <td>専修 1種 2種 特別 臨時</td> <td>教科又は 特別支援 教育領域</td> </tr> <tr> <td colspan="4">※以下教育委員会記入欄</td> </tr> <tr> <td style="width:15%; text-align: center;">受 付 日 付</td> <td style="width:15%;"></td> <td style="width:15%; text-align: center;">根拠規定</td> <td style="width:55%;"></td> </tr> <tr> <td style="width:15%;"></td> <td style="width:15%;"></td> <td style="width:15%; text-align: center;">新旧区分</td> <td style="width:55%;"> <input type="checkbox"/> 新免許状（所要資格取得年度 年度） <input type="checkbox"/> 旧免許状 </td> </tr> </table> <p>注) 1 履歴書を添付すること（公立学校の教職員は所属長の奥書証明のあるものでも可）。 2 手数料は、福岡県教育職員免許状関係手数料条例及び福岡県領収証紙条例の定めるところにより納入すること。 3 市町村（中学校組合）立学校の現職者にあつては、政令市教育委員会又は県教育庁教育事務所を経由して提出すること。 4 学校に勤めている場合は、現所属欄に学校名を記入すること。</p>	教育職員免許状授与申請書 教育職員免許状交付申請書 教育職員検定申請書 教育職員免許状追加申請書				年 月 日				福岡県教育委員会 殿				本籍地	県 都 道 府	フリガナ 氏 名		生年月日	和暦 年 月 日 (西暦 年)	生年月日	和暦 年 月 日 (西暦 年)	フリガナ 氏 名		現住所	〒		電 話	現所属			電 話	<p>私は教育職員免許法第5条第1項第3号から第6号までの規定に該当しないこと及び申請についての虚偽又は不正のないことを宣誓します。</p> <p style="text-align: center;">授与</p> <p>つきましては、下記免許状の 交付 を申請します。 新教育領域の追加の定め</p> <p style="text-align: center;">記</p>				受けようとする 免許状の種類	幼 小 中 高 養護 栄養 特支 自立教科等	専修 1種 2種 特別 臨時	教科又は 特別支援 教育領域	※以下教育委員会記入欄				受 付 日 付		根拠規定				新旧区分	<input type="checkbox"/> 新免許状（所要資格取得年度 年度） <input type="checkbox"/> 旧免許状
教育職員免許状授与申請書 教育職員免許状交付申請書 教育職員検定申請書 教育職員免許状追加申請書																																																																																																					
年 月 日																																																																																																					
福岡県教育委員会 殿																																																																																																					
本籍地	県 都 道 府	フリガナ 氏 名																																																																																																			
生年月日	和暦 年 月 日 (西暦 年)	旧姓併記 希望の場合	フリガナ 旧 姓 :																																																																																																		
		通称名併記 希望の場合	フリガナ 通称名 :																																																																																																		
現住所	〒		電 話																																																																																																		
現所属			電 話																																																																																																		
<p>私は教育職員免許法第5条第1項第3号から第6号までの規定に該当しないこと及び申請についての虚偽又は不正のないことを宣誓します。</p> <p style="text-align: center;">授与</p> <p>つきましては、下記免許状の 交付 を申請します。 新教育領域の追加の定め</p> <p style="text-align: center;">記</p>																																																																																																					
受けようとする 免許状の種類	幼 小 中 高 養護 栄養 特支 自立教科等	専修 1種 2種 特別 臨時	教科又は 特別支援 教育領域																																																																																																		
※以下教育委員会記入欄																																																																																																					
受 付 日 付		根拠規定																																																																																																			
		新旧区分	<input type="checkbox"/> 新免許状（所要資格取得年度 年度） <input type="checkbox"/> 旧免許状																																																																																																		
教育職員免許状授与申請書 教育職員免許状交付申請書 教育職員検定申請書 教育職員免許状追加申請書																																																																																																					
年 月 日																																																																																																					
福岡県教育委員会 殿																																																																																																					
本籍地	県 都 道 府	フリガナ 氏 名																																																																																																			
生年月日	和暦 年 月 日 (西暦 年)	生年月日	和暦 年 月 日 (西暦 年)																																																																																																		
		フリガナ 氏 名																																																																																																			
現住所	〒		電 話																																																																																																		
現所属			電 話																																																																																																		
<p>私は教育職員免許法第5条第1項第3号から第6号までの規定に該当しないこと及び申請についての虚偽又は不正のないことを宣誓します。</p> <p style="text-align: center;">授与</p> <p>つきましては、下記免許状の 交付 を申請します。 新教育領域の追加の定め</p> <p style="text-align: center;">記</p>																																																																																																					
受けようとする 免許状の種類	幼 小 中 高 養護 栄養 特支 自立教科等	専修 1種 2種 特別 臨時	教科又は 特別支援 教育領域																																																																																																		
※以下教育委員会記入欄																																																																																																					
受 付 日 付		根拠規定																																																																																																			
		新旧区分	<input type="checkbox"/> 新免許状（所要資格取得年度 年度） <input type="checkbox"/> 旧免許状																																																																																																		

改正後

様式第1号その2(第3条)

様式第1号その2(第3条)

教育職員免許状授与申請書(一括申請用)

年 月 日

福岡県教育委員会 殿

申請者 住 所
氏 名

私は、教育職員免許法第5条第1項第3号から第6号までの規定に該当しないことを宣誓し、次の免許状の授与を申請します。

1 申請する免許状の種類

()

2 教科、特別支援教育領域又は事項

()

3 履歴事項 フリガナ

()

氏 名

()

旧 姓

※併記を希望する場合のみ

()

通 称 名

※併記を希望する場合のみ

()

生年月日 年 月 日生

()

本 籍 地

(県都道府)

学 歴

()()

()

年 月~ 年 月

()()

以上の内容に誤りのある場合は、当該項目下の()内に訂正して下さい。

現 行

様式第1号その2(第3条)

様式第1号その2(第3条)

教育職員免許状授与申請書(一括申請用)

年 月 日

福岡県教育委員会 殿

申請者 住 所
氏 名

私は、教育職員免許法第5条第1項第3号から第6号までの規定に該当しないことを宣誓し、次の免許状の授与を申請します。

1 申請する免許状の種類

()

2 教科、特別支援教育領域又は事項

()

3 履歴事項 フリガナ

()

氏 名

()

生年月日 年 月 日生

()

本 籍 地

(県都道府)

学 歴

()()

()

年 月~ 年 月

()()

以上の内容に誤りのある場合は、当該項目下の()内に訂正して下さい。

改正後

様式第2号(第3条)(略)

様式第3号(第3条)

様式第3号(第3条)

実務成績証明書 (教科についての教育成績に関する証明を含む。)							
勤務校			氏名	(旧姓: _____)(通称名: _____)			
休職期間	年 月 日から		年 月 日まで				
	年 月 日から		年 月 日まで				
勤務の内容	年度	期間	職名	教科	週授業時数	備考	
		自					
		至					
		自					
		至					
		自					
		至					
		自					
		至					
合計	年 月 (休職期間を除算した勤務期間の実年月数)						
教科に関する所見							
勤務成績							
上記のとおり良好な成績で勤務したことを副申する。 年 月 日 所 属 長 [印]							
上記のとおり証明する。 年 月 日 実務証明責任者 [印]							

- 注 1 休職期間には、育児休業期間等を含めること。
 2 小学校の教諭等で教科を担当しない場合は、教科欄及び教科に関する所見欄は空欄とする。
 3 特別支援学校に勤務した場合にあっては、備考欄に「担当学部」及び「担任した特別支援学校教育領域」を記入すること。また、教科欄には主に担当した教科を記入すること。(例:「国語」、「自立活動」、合わせた指導の場合は「合科」)
 4 実務証明責任者は、大学附置の国立学校(学校教育法第2条第2項に規定する国立学校をいう。)又は公立学校にあってはその大学の学長、大学附置の学校以外の公立学校にあってはその学校を所管する教育委員会、私立学校にあっては、学校法人の理事長とすること。
 5 提出は親展書類とすること。
 6 氏名欄の(旧姓)、(通称名)は申請者の求めに応じて、所属長が確認できる場合に記入すること。

現 行

様式第2号(第3条)(略)

様式第3号(第3条)

様式第3号(第3条)

実務成績証明書 (教科についての教育成績に関する証明を含む。)							
勤務校			氏名				
休職期間	年 月 日から		年 月 日まで				
	年 月 日から		年 月 日まで				
勤務の内容	年度	期間	職名	教科	週授業時数	備考	
		自					
		至					
		自					
		至					
		自					
		至					
		自					
		至					
合計	年 月 (休職期間を除算した勤務期間の実年月数)						
教科に関する所見							
勤務成績							
上記のとおり良好な成績で勤務したことを副申する。 年 月 日 所 属 長 [印]							
上記のとおり証明する。 年 月 日 実務証明責任者 [印]							

- 注 1 休職期間には、育児休業期間等を含めること。
 2 小学校の教諭等で教科を担当しない場合は、教科欄及び教科に関する所見欄は空欄とする。
 3 特別支援学校に勤務した場合にあっては、備考欄に「担当学部」及び「担任した特別支援学校教育領域」を記入すること。また、教科欄には主に担当した教科を記入すること。(例:「国語」、「自立活動」、合わせた指導の場合は「合科」)
 4 実務証明責任者は、大学附置の国立学校(学校教育法第2条第2項に規定する国立学校をいう。)又は公立学校にあってはその大学の学長、大学附置の学校以外の公立学校にあってはその学校を所管する教育委員会、私立学校にあっては、学校法人の理事長とすること。
 5 提出は親展書類とすること。

改正後

様式第3号の2 (第3条)

様式第3号の2 (第3条)

実務証明書

1 勤務者氏名及び生年月日

氏名 _____ (旧姓: _____)
 _____ (通称名: _____)
※ (旧姓)、(通称名)は申請者の求めに応じて、証明者が確認できる場合に記入してください。
 生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

2 良好な成績で勤務した期間等

※ 長期病気休暇、休職・休業期間については、在職年数として認められません。
 勤務期間: _____ 年 _____ 月から _____ 年 _____ 月
 実労働時間: _____ 時間
※ 実労働時間は、勤務期間における実労働時間の総時間数(合計)をご記入ください。

3 施設の概要

施設名: _____
※ 認定こども園の場合は、構成するそれぞれの施設の名称について、すべて記載をお願いします。
 認可等年月日: _____ 年 _____ 月 _____ 日
※ 認可外保育施設の場合は、設立年月日をご記入ください。
 所在地: _____
 電話番号: _____

上記の者は、本施設において、上記のとおり実務経験を有する者であることを証明します。

年 月 日

施設名 _____ 印

証明者 _____

※ 証明者は、施設を設置する法人の理事長、市区町村長等としてください。(園長は不可)

(注) 特例の対象として認められる勤務期間等(3年かつ4,320時間以上)について、複数の施設における勤務期間等を合算する場合は、それぞれの施設ごとに実務証明書が必要になります。

現行

様式第3号の2 (第3条)

様式第3号の2 (第3条)

実務証明書

1 勤務者氏名及び生年月日

氏名 _____
 生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

2 良好な成績で勤務した期間等

※ 長期病気休暇、休職・休業期間については、在職年数として認められません。
 勤務期間: _____ 年 _____ 月から _____ 年 _____ 月
 実労働時間: _____ 時間
※ 実労働時間は、勤務期間における実労働時間の総時間数(合計)をご記入ください。

3 施設の概要

施設名: _____
※ 認定こども園の場合は、構成するそれぞれの施設の名称について、すべて記載をお願いします。
 認可等年月日: _____ 年 _____ 月 _____ 日
※ 認可外保育施設の場合は、設立年月日をご記入ください。
 所在地: _____
 電話番号: _____

上記の者は、本施設において、上記のとおり実務経験を有する者であることを証明します。

年 月 日

施設名 _____ 印

証明者 _____

※ 証明者は、施設を設置する法人の理事長、市区町村長等としてください。(園長は不可)

(注) 特例の対象として認められる勤務期間等(3年かつ4,320時間以上)について、複数の施設における勤務期間等を合算する場合は、それぞれの施設ごとに実務証明書が必要になります。

改正後

様式第4号(第3条)

様式第4号(第3条)

人物証明書

現住所			
氏名	(旧姓:) (通称名:)	現職名	
		生年月日	年 月 日生
観察の区分	観察の内容		
性格			
指導力			
研究心			
社会性			
信頼性			
所見 教育職員としての適格性			

上記のとおり証明する。

年 月 日

証明者

印

- 注 1 観察の内容は具体的に記入すること。
 2 提出は親展書類とすること。
 3 有効期限は、証明日から3か月以内である。
 4 氏名欄の(旧姓)、(通称名)は申請者の求めに応じて、証明者が確認できる場合に記入すること。

現行

様式第4号(第3条)

様式第4号(第3条)

人物証明書

現住所			
氏名		現職名	
		生年月日	年 月 日生
観察の区分	観察の内容		
性格			
指導力			
研究心			
社会性			
信頼性			
所見 教育職員としての適格性			

上記のとおり証明する。

年 月 日

証明者

印

- 注 1 観察の内容は具体的に記入すること。
 2 提出は親展書類とすること。
 3 有効期限は、証明日から3か月以内である。

改正後

様式第5号(第3条)

様式第5号(第3条)

身体証明書

氏名	(旧姓: _____) (通称名: _____)	生年月日	年 月 日生
視力	右 左	(矯正)	右 左
聴力	右 左		
疾病異常等の所見	(有り ・ 無し) ※いずれかに○を付けてください。		
	※「有り」の場合はその内容を以下に記入するとともに、業務への支障の有無についても記入してください。		

上記のとおり証明する。

年 月 日

医療機関 所在地
名称
医師氏名

(署名又は記名押印)

注 1 有効期限は1年以内とする。

2 氏名欄の(旧姓)、(通称名)は申請者の求めに応じて、証明者が確認できる場合に記入すること。

現行

様式第5号(第3条)

様式第5号(第3条)

身体証明書

氏名		生年月日	年 月 日生
視力	右 左	(矯正)	右 左
聴力	右 左		
疾病異常等の所見	(有り ・ 無し) ※いずれかに○を付けてください。		
	※「有り」の場合はその内容を以下に記入するとともに、業務への支障の有無についても記入してください。		

上記のとおり証明する。

年 月 日

医療機関 所在地
名称
医師氏名

印

注 有効期限は1年以内とする。

改正後

様式第6号(第3条)

様式第6号(第3条)

実地の経験及び技術に関する証明書

現住所		氏名	(旧姓: _____) (通称名: _____)
生年月日	年 月 日生		
勤務期間	勤務先	職名	業務内容
技術に関する証明			
上記のとおり副申する。			
年 月 日			
所属長 印			
上記のとおり証明する。			
年 月 日			
実務証明責任者 印			

注 1 業務内容は、具体的に記入すること。

注 2 氏名欄の(旧姓)、(通称名)は申請者の求めに応じて、所属長が確認できる場合に記入すること。

現行

様式第6号(第3条)

様式第6号(第3条)

実地の経験及び技術に関する証明書

現住所		氏名	年 月 日生
勤務期間	勤務先	職名	業務内容
技術に関する証明			
上記のとおり副申する。			
年 月 日			
所属長 印			
上記のとおり証明する。			
年 月 日			
実務証明責任者 印			

注 業務内容は、具体的に記入すること。

改正後

様式第7号(第3条)～様式第8号(第3条)(略)
様式第9号(第3条)

様式第9号(第3条)

教育職員免許状書換申請書

年 月 日

福岡県教育委員会 殿

本籍地 都道府県

(フリガナ)

氏名

生年月日 年 月 日生

現住所 〒 -

電話番号 自宅 - -

携帯 - -

下記のとおり、本籍地・氏名を変更しましたので、教育職員免許状の書換えを申請します。

	本籍地	氏名	変更年月日 (婚姻日・転籍日等)
変更前	県都道府		年 月 日
変更後	県都道府		
旧姓併記希望の有無		有・無 (必ず○をつけてください。)	

免許状の種類	教科又は 特別支援領域	番号	授与年月日	免許状記載の氏名 (旧姓等)	免許状記載 の本籍地
(記入例)					
中一種	国語	第 1234 号	平成 30 年 3 月 30 日	山田 太郎	福岡県
		第 号	年 月 日		
		第 号	年 月 日		
		第 号	年 月 日		
		第 号	年 月 日		

(留意事項)

- 福岡県が授与した免許状に限り書換えができます。他都道府県で授与された免許状については、授与した都道府県教育委員会にお尋ねください。
- 複数の免許状を書き換える場合は、書換え枚数分の手数料(福岡県領収証紙)が必要となります。
- 番号及び授与年月日欄は、再交付と同時に申請する場合で不明な場合、空欄としてください。

現行

様式第7号(第3条)～様式第8号(第3条)(略)
様式第9号(第3条)

様式第9号(第3条)

教育職員免許状書換申請書

年 月 日

福岡県教育委員会 殿

本籍地 都道府県

(フリガナ)

氏名

生年月日 年 月 日生

現住所 〒 -

電話番号 自宅 - -

携帯 - -

下記のとおり、本籍地・氏名を変更しましたので、教育職員免許状の書換えを申請します。

	本籍地	氏名	変更年月日 (婚姻日・転籍日等)
変更前	県都道府		年 月 日
変更後	県都道府		

免許状の種類	教科又は 特別支援領域	番号	授与年月日	免許状記載の氏名 (旧姓等)	免許状記載 の本籍地
(記入例)					
中一種	国語	第 1234 号	平成 30 年 3 月 30 日	山田 太郎	福岡県
		第 号	年 月 日		
		第 号	年 月 日		
		第 号	年 月 日		
		第 号	年 月 日		

(留意事項)

- 福岡県が授与した免許状に限り書換えができます。他都道府県で授与された免許状については、授与した都道府県教育委員会にお尋ねください。
- 複数の免許状を書き換える場合は、書換え枚数分の手数料(福岡県領収証紙)が必要となります。
- 番号及び授与年月日欄は、再交付と同時に申請する場合で不明な場合、空欄としてください。

改正後

様式10号(第3条)(略)

様式10号の2(第3条の2)

様式第10号の2(第3条の2)

有効期間更新(講習修了)申請書
更新講習修了確認申請書

福岡県教育委員会 殿

年 月 日

フリガナ 氏名		本籍地	都道府県
旧姓併記 希望の場合	フリガナ 旧姓:	生年月日	年 月 日
通称名併記 希望の場合	フリガナ 通称名:		
勤務校 ・ 機関		職名	
現住所	〒	電話	

※勤務校・機関、職名は、現職教員でない等のために記載できない場合は不要。
※旧姓又は通称名の併記を希望する場合は、戸籍抄本又は在留カードの写し等を添付すること。

私は、下記の免許状を有しており、免許状更新講習の課程を修了したため、
〔有効期間の更新 ・ 更新講習の修了確認〕を申請します。

【有する免許状】

免許状種類	免許状番号	授与年月日	授与権者 (教育委員会)	免許状記載 の氏名	免許状記載 の本籍地
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県

【修了又は履修した免許状更新講習】

領域	開設者	時間	修了(履修)年月日	対象免許種
必修領域		時間	年 月 日	
選択必修領域		時間	年 月 日	
選択領域		時間	年 月 日	教・養・栄
		時間	年 月 日	教・養・栄
		時間	年 月 日	教・養・栄

現行

様式10号(第3条)(略)

様式10号の2(第3条の2)

様式第10号の2(第3条の2)

有効期間更新(講習修了)申請書
更新講習修了確認申請書

福岡県教育委員会 殿

年 月 日

フリガナ 氏名		本籍地	都道府県
		生年月日	年 月 日
勤務校 ・ 機関		職名	
現住所	〒	電話	

※勤務校・機関、職名は、現職教員でない等のために記載できない場合は不要。

私は、下記の免許状を有しており、免許状更新講習の課程を修了したため、
〔有効期間の更新 ・ 更新講習の修了確認〕を申請します。

【有する免許状】

免許状種類	免許状番号	授与年月日	授与権者 (教育委員会)	免許状記載 の氏名	免許状記載 の本籍地
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県

【修了又は履修した免許状更新講習】

領域	開設者	時間	修了(履修)年月日	対象免許種
必修領域		時間	年 月 日	
選択必修領域		時間	年 月 日	
選択領域		時間	年 月 日	教・養・栄
		時間	年 月 日	教・養・栄
		時間	年 月 日	教・養・栄

改正後

様式第10号の3 (第3条の2)

様式第10号の3 (第3条の2)

有効期間更新(講習受講免除)申請書
免許状更新講習免除申請書

福岡県教育委員会 殿

年 月 日

フリガナ 氏 名		本 籍 地	都道府県
旧姓併記 希望の場合	フリガナ 旧 姓 :	生年月日	年 月 日
通称名併記 希望の場合	フリガナ 通称名 :		
勤務校 ・ 機関		職 名	
現住所	〒	電 話	

※旧姓又は通称名の併記を希望する場合は、戸籍抄本又は在留カードの写し等を添付すること。

私は、下記2の免許状を有しており、下記1の事由により、免許状更新講習の
〔 受講免除による有効期間の更新 ・ 講習の受講免除 〕 を申請します。

【1 免除事由】 :

【2 有する免許状】

免許状種類	免許状番号	授与年月日	授与権者 (教育委員会)	免許状記載 の氏名	免許状記載 の本籍地
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県

【証明者記入欄】 ※上記1の免除事由に該当することの証明のため御記入ください。

上記の者は、教育職員免許法施行規則第61条の4に規定する者又は
教育職員免許法施行規則の一部を改正する省令(平成20年文部科学
省令第9号)附則第10条第1項に規定する者に該当する。

年 月 日

(証明者)

現 行

様式第10号の3 (第3条の2)

様式第10号の3 (第3条の2)

有効期間更新(講習受講免除)申請書
免許状更新講習免除申請書

福岡県教育委員会 殿

年 月 日

フリガナ 氏 名		本 籍 地	都道府県
		生年月日	年 月 日
勤務校 ・ 機関		職 名	
現住所	〒	電 話	

私は、下記2の免許状を有しており、下記1の事由により、免許状更新講習の
〔 受講免除による有効期間の更新 ・ 講習の受講免除 〕 を申請します。

【1 免除事由】 :

【2 有する免許状】

免許状種類	免許状番号	授与年月日	授与権者 (教育委員会)	免許状記載 の氏名	免許状記載 の本籍地
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県

【証明者記入欄】 ※上記1の免除事由に該当することの証明のため御記入ください。

上記の者は、教育職員免許法施行規則第61条の4に規定する者又は
教育職員免許法施行規則の一部を改正する省令(平成20年文部科学
省令第9号)附則第10条第1項に規定する者に該当する。

年 月 日

(証明者)

改正後

様式第10号の4（第3条の2）

様式第10号の4（第3条の2）

有効期間延長申請書
修了確認期限延期申請書

福岡県教育委員会 殿

年 月 日

フリガナ 氏名		本籍地	都道府県
旧姓併記 希望の場合	フリガナ 旧姓：	生年月日	年 月 日
通称名併記 希望の場合	フリガナ 通称名：		
勤務校 ・ 機関		職名	
現住所	〒	電話	

※旧姓又は通称名の併記を希望する場合は、戸籍抄本又は在留カードの写し等を添付すること。

私は、下記2の免許状を有しており、下記1の事由により、
年 月 日まで〔有効期間の延長・修了確認期限の延期〕
を受けることを申請します。

【1 延長・延期事由】：
(年 月 日～ 年 月 日)

【2 有する免許状】

免許状種類	免許状番号	授与年月日	授与権者 (教育委員会)	免許状記載 の氏名	免許状記載 の本籍地
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県

【3 延長(延期)前の有効期間(修了確認期限)】 年 月 日

【証明者記入欄】 ※上記1の延長・延期事由に該当することの証明のため御記入ください。

上記の者は、教育職員免許法施行規則第61条の5又は教育職員免許法施行規則の一部を改正する省令（平成20年文部科学省令第9号）附則第7条に規定する事由に該当することを証明する。

年 月 日

(証明者)

現行

様式第10号の4（第3条の2）

様式第10号の4（第3条の2）

有効期間延長申請書
修了確認期限延期申請書

福岡県教育委員会 殿

年 月 日

フリガナ 氏名		本籍地	都道府県
勤務校 ・ 機関		職名	
現住所	〒	電話	
		生年月日	年 月 日

私は、下記2の免許状を有しており、下記1の事由により、
年 月 日まで〔有効期間の延長・修了確認期限の延期〕
を受けることを申請します。

【1 延長・延期事由】：
(年 月 日～ 年 月 日)

【2 有する免許状】

免許状種類	免許状番号	授与年月日	授与権者 (教育委員会)	免許状記載 の氏名	免許状記載 の本籍地
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県
			都道府県		都道府県

【3 延長(延期)前の有効期間(修了確認期限)】 年 月 日

【証明者記入欄】 ※上記1の延長・延期事由に該当することの証明のため御記入ください。

上記の者は、教育職員免許法施行規則第61条の5又は教育職員免許法施行規則の一部を改正する省令（平成20年文部科学省令第9号）附則第7条に規定する事由に該当することを証明する。

年 月 日

(証明者)

改正後

様式第10号の5（第3条の2）

様式第10号の5（第3条の2）

教育職員免許法及び教育公務員特例法の一部を改正する法律（平成19年法律第98号）附則第2条第3項第3号の確認申請書

福岡県教育委員会 殿

年 月 日

フリガナ 氏 名		本 籍 地	都道府県
旧姓併記 希望の場合	フリガナ 旧 姓：	生年月日	年 月 日
通称名併記 希望の場合	フリガナ 通称名：		
勤 務 校 ・ 機 関		職 名	
現 住 所	〒	電 話	

※勤務校・機関、職名は、現職教員でない等のために記載できない場合は不要。

※旧姓又は通称名の併記を希望する場合は、戸籍抄本又は在留カードの写し等を添付すること。

私は、下記の免許状を有しており、免許状更新講習の課程を修了したため、教育職員免許法及び教育公務員特例法の一部を改正する法律（平成19年法律第98号）附則第2条第3項第3号に規定する確認を申請します。

【有する免許状】

免許状種類	免許状番号	授与年月日	授与権者 (教育委員会)	免許状記載 の氏名	免許状記載 の本籍地
			都道 府県		都道 府県
			都道 府県		都道 府県
			都道 府県		都道 府県
			都道 府県		都道 府県
			都道 府県		都道 府県
			都道 府県		都道 府県

【修了又は履修した免許状更新講習】

領 域	開設者	時間	修了(履修)年月日	対象免許種
必 修 領 域		時間	年 月 日	/
選択必修領域		時間	年 月 日	/
選 択 領 域		時間	年 月 日	教・養・栄
		時間	年 月 日	教・養・栄
		時間	年 月 日	教・養・栄

現 行

様式第10号の5（第3条の2）

様式第10号の5（第3条の2）

教育職員免許法及び教育公務員特例法の一部を改正する法律（平成19年法律第98号）附則第2条第3項第3号の確認申請書

福岡県教育委員会 殿

年 月 日

フリガナ 氏 名		本 籍 地	都道府県
		生年月日	年 月 日
勤 務 校 ・ 機 関		職 名	
現 住 所	〒	電 話	

※勤務校・機関、職名は、現職教員でない等のために記載できない場合は不要。

私は、下記の免許状を有しており、免許状更新講習の課程を修了したため、教育職員免許法及び教育公務員特例法の一部を改正する法律（平成19年法律第98号）附則第2条第3項第3号に規定する確認を申請します。

【有する免許状】

免許状種類	免許状番号	授与年月日	授与権者 (教育委員会)	免許状記載 の氏名	免許状記載 の本籍地
			都道 府県		都道 府県
			都道 府県		都道 府県
			都道 府県		都道 府県
			都道 府県		都道 府県
			都道 府県		都道 府県
			都道 府県		都道 府県

【修了又は履修した免許状更新講習】

領 域	開設者	時間	修了(履修)年月日	対象免許種
必 修 領 域		時間	年 月 日	/
選択必修領域		時間	年 月 日	/
選 択 領 域		時間	年 月 日	教・養・栄
		時間	年 月 日	教・養・栄
		時間	年 月 日	教・養・栄

現 行

様式第11号(第6条)～様式第17号(第17条)(略)
様式第十八号(第十八条)

様式第十八号(第十八条)

(教育職員)特別免許状

右の者に教育職員免許法第五条の定めるところにより(左記の教科について)(教育職員)特別免許状を授与する。

(記)

年 月 日

福岡県教育委員会

印

(番号)
根拠規定
教育機関名
卒業又は修了の年月日
有効期間の満了の日
備考

備考一 (教育職員)の箇所は、小学校教諭、中学校教諭又は高等学校教諭のように記入すること。
二 その他については、施行規則第七十二条第一項の規定を準用する。

本籍地
氏名

年 月 日生

改正後

様式第11号(第6条)～様式第17号(第17条)(略)
様式第十八号(第十八条)

様式第十八号(第十八条)

(教育職員)特別免許状

右の者に教育職員免許法第五条の定めるところにより(左記の教科について)(教育職員)特別免許状を授与する。

(記)

年 月 日

福岡県教育委員会

印

(番号)
根拠規定
教育機関名
卒業又は修了の年月日
有効期間の満了の日
備考

備考一 (教育職員)の箇所は、小学校教諭、中学校教諭又は高等学校教諭のように記入すること。
二 その他については、施行規則第七十二条第一項の規定を準用する。

本籍地
氏名

年 月 日生

現 行

様式第十九号その一（第十九条）

（教育職員）免許状

右の者に（教育職員免許法第

条）

（教育職員免許法施行法第二条）の定めるところにより（左記の教科について）

（教育職員）免

許状を授与する。

（記）

年 月 日

福岡県教育委員会

印

（番号）

根拠規定

基礎資格

教育機関名

卒業又は修了の年月日

この免許状は、教育職員免許法第九条第三項の規定により授与した日から三年間福岡県において効力を有する。

備考

備考一（教育職員）の箇所は、小学校助教諭、中学校助教諭又は高等学校助教諭のように記入すること。

二 その他については、施行規則第七十二条第一項又は施行法施行規則第九条第一項の規定を準用する。

改正後

様式第十九号その一（第十九条）

様式第十九号その一（第十九条）

（教育職員）免許状

右の者に（教育職員免許法第

条）

（教育職員免許法施行法第二条）の定めるところにより（左記の教科について）

（教育職員）免

許状を授与する。

（記）

年 月 日

福岡県教育委員会

印

（番号）

根拠規定

基礎資格

教育機関名

卒業又は修了の年月日

この免許状は、教育職員免許法第九条第三項の規定により授与した日から三年間福岡県において効力を有する。

備考

備考一（教育職員）の箇所は、小学校助教諭、中学校助教諭又は高等学校助教諭のように記入すること。

二 その他については、施行規則第七十二条第一項又は施行法施行規則第九条第一項の規定を準用する。

現 行

様式第十九号その二（第十九条）

（教育職員）免許状

右の者に教育職員免許法施行法第一条の定めるところにより（左記の教科について）（教育職員）免許状を有するものとみなす。

（記）

年 月 日

（番号）

根拠規定

基礎資格

教育機関名

卒業又は修了の年月日

備考
この免許状は、教育職員免許法第九条第三項の規定により授与した日から三年間福岡県において効力を有する。

備考一（教育職員）の箇所は、小学校助教諭、中学校助教諭又は高等学校助教諭のように記入すること。

二 その他については、施行規則第七十二条第一項又は施行法施行規則第九条第一項の規定を準用する。

本籍地
氏名
年 月 日生

福岡県教育委員会
印

改正後

様式第十九号その二（第十九条）

様式第十九号その二（第十九条）

（教育職員）免許状

右の者に教育職員免許法施行法第一条の定めるところにより（左記の教科について）（教育職員）免許状を有するものとみなす。

（記）

年 月 日

（番号）

根拠規定

基礎資格

教育機関名

卒業又は修了の年月日

備考
この免許状は、教育職員免許法第九条第三項の規定により授与した日から三年間福岡県において効力を有する。

備考一（教育職員）の箇所は、小学校助教諭、中学校助教諭又は高等学校助教諭のように記入すること。

二 その他については、施行規則第七十二条第一項又は施行法施行規則第九条第一項の規定を準用する。

本籍地
氏名
（旧姓）
（通称名）
年 月 日生

福岡県教育委員会
印